

三菱電機パッケージエアコン別売部品 PAC-SA110F 外気取入ダクトフランジ 取付説明書

安全のために必ず守ること

- ご使用前に、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ据付けてください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
注意	誤った取扱いをしたときに、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるもの。

- お読みになったあとは、取扱説明書とともに、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
 お使いになる方は、取扱説明書とともに、いつでも見られる所に保管し、移設・修理の時は工事をされる方に、又お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しください。

警告

据付けは、販売店または専門業者に依頼してください。
 ご自分で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災等の原因になります。

据付工事は、この据付説明書に従って確実に行ってください。
 又、製品本体側の据付説明書・取扱説明書を必ず一読してください。
 据付けに不備があると、水漏れや感電、火災等の原因になります。

据付け(移設)・電気工事をする前に

注意

ポリ袋は幼児の手の届くところに置かないでください。
 頭からかぶるなどしたときに口や鼻をふさぎ窒息する恐れがあります。

1 箱の中には、この説明書の他に下記部品が入っていますので、ご確認ください。

① ダクトフランジ	② 断熱材	③ タッピンネジ(4x10)
 1ヶ	 1枚	 4本

2 取付方法 (図1. 図2参照)

- PL(H) (本体)のダクト取付用ノックアウト穴をあけます。
 - ユニット本体配管取出部の反対側の断熱材にφ180のミシン目がありますので、φ180の部分の断熱材をはがしてください。
 - はがした部分の板金にφ150のノックアウト穴がありますので、これを取外してください。(図3参照)
 (注) PL(H)(Y)-EKの場合は、板金の内側にも断熱材が有りますので、必ず取外してください。

2. ダクトフランジの取付け(図4参照)

- ダクトフランジ①を、タッピンネジ(4x10)③にて固定します。
- ダクトフランジ①を固定した上から断熱材②をすきまがあかないように、貼付けてください。この時、ネジ頭と断熱材の逃し穴を合わせてください。

3 外気取入ダクトの取付方法 (図5参照)

- ダクトフランジ①に、外気取入ダクト内径φ150(現地手配)を、ネジ、または、バンドで固定して接続してください。

(注1)ネジ取付のときは、ダクトフランジ①にネジ取付用の下穴加工を施してください。

(注2)ダクトフランジ①と外気取入ダクト(現地手配品)を、先に取付けて組込むことは、できません。

図1. PL(H)-35~140EK(H)の穴位置

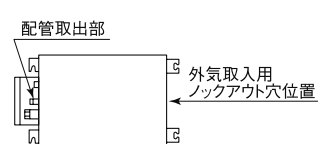
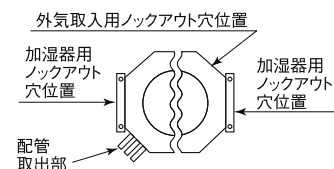
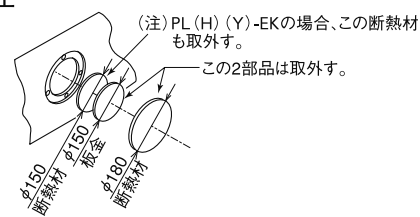


図2. PL(H)-35~140FK(H)の穴位置



(注) 近くに加湿器用のノックアウト穴(φ140)がありますので、間違わないでください。

図3. ノックアウト穴加工



(注) PL(H)(Y)-EKの場合、この断熱材も取外す。
 この2部品は取外す。

図4. ダクトフランジ取付図

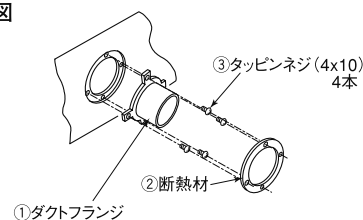


図5. 外気取入ダクトの取付図

